

研究チームの紹介コーナー

電力技術研究所 電力グループ
送变电チーム

当チームは、送变电にかかわる基礎研究や開発研究を担当しています。最重要課題である価格競争力強化への対応に関しては、設計・運用基準の見直しと設備の延命化に焦点をあて、耐雷・耐塩設計の合理化、設備の徹底活用・劣化診断・寿命判定などのテーマに取り組んでいます。

また、環境問題への対応では、汚損コロナ対策、機器・ケーブルの廃棄物抑制・リサイクルなどについて研究を進めています。

チームメンバー紹介（13名）



上段左から：内田、中澤、林、植田、吉田チームリーダー、山崎、宮島、松本、野末

下段左から：野田、金原、山形、浅井

吉田篤哉チームリーダー

架空送電出身です。主管部から頼ってもらえるチームづくりを目指し、工務に関する研究営業を担当しています。かつてはライフル射撃をかじったこともあります。今はピアノにハマっています。文字どおり40の手習いです。

金原和人研究主査

発变电分野の総括です。これまでは、保護制御装置の開発などに携わってきましたが、7月より初めての研究所勤務となり、主に変圧器過負荷性能の研究を担当しています。趣味は音楽鑑賞、合唱と子供に算数を教えることです。

山形直樹研究副主査

発变电分野において、主に機器のリサイクルや接点劣化(腐食)の研究を担当しています。以前、電気利用技術研究所でトマトの貯蔵を研究していたことがあります。「腐る」ような研究に縁があります。

植田俊明研究副主査

発变电分野における専門研究員です。主にEMTPによる雷サージ解析や絶縁協調に関わる研究を担当しています。休日は、もっぱら自宅の庭造りや子供の遊び相手をして過ごしています。

野田隆昌研究副主査

発变电分野の担当です。主に機器の寿命評価、劣化診断に関する研究を担当しています。3年ほど前からキャンピングカーを駆って各地の美味しい物を食べるのが趣味で、自重の増大に拍車がかかっています。

浅井靖史研究副主査

発变电分野の担当です。これまでは、発变电所の保守や水力開発業務等に携わっていましたが、8月より初めての研究所勤務となり、主に水車発電機コイル劣化診断の研究を担当しています。

内田克己研究副主査

地中送電分野の総括です。技術開発本部一の老舗専門研究員でもあります。本業分野以外にも、絶縁故障に関する現象解明など幅広く携わっております。趣味は、夏はヨット、冬はスキーと言っておきましょう。(最近、あまり行ってないけど...)

宮島和久研究員

8月より研究所勤務となり、主にCVケーブルの特性や試験に関する研究に携わっています。趣味は、冬場は長野県出身の利を活かしスキー、春から夏にかけてゴルフ(主に練習)に専念しています。

野末明秀研究副主査

架空送電分野の総括です。これまでは、架空送電の工事・保守に携わっていましたが、8月より研究所勤務となりました。趣味は、気が多いせいか、ゴルフ、音楽鑑賞などの一般的なものをします。

林雅明研究副主査

一度配電を経験していますが、架空送電の出身で、主ながいしの塩害関係の研究に携わっています。普段の生活はインドアですが、たまにアウトドアで陽の光を浴びて、太陽光発電のように充電しています。

松本昭典研究員

架空送電分野の担当です。これまでは、送变电設備の保守に携わっていましたが、8月より初めての研究所勤務となり、主に雷と電磁界関係の研究を担当しています。趣味は、単車に乗って旅に出ることです。

中澤剛研究員

架空送電分野全般にわたり幅広く担当しており、最近故障点評定の高精度化など、保守のための研究に力を入れています。趣味は、夏はゴルフ、冬はスノーボード。

山崎努研究員

架空送電分野の担当です。前職場では、送電線建設工事に携わっていましたが、8月より研究所勤務となり、主に故障原因判別システムを担当しています。趣味は、バイクと下手なスキーです。